

平成30年度 事務事業評価（事後評価）結果一覧表

《必要性、効率性、公平性》チェック表すべて適正であれば「A」、一つでも適正でなければ「B」

《方向性の区分》

- ・拡大→事業目的の妥当性が認められ、一定の成果があがっており、今後も事業の拡大・重点化を図るべきもの
- ・継続→事業の目的から見て成果が上がっており、又、事業の実施手法等も特に問題がないため、現状どおりの事業継続が妥当であるもの。
- ・見直し→事業実施手法の変更などにより、さらに成果の向上をめざすべきと判断されたもの（必要性・効率性・公平性で1つでも「B」があれば、方向性は「見直し」とする。「縮小」のための見直しは、「縮小」とする）
- ・縮小→事業目的の妥当性は認められ、一定の成果は上がっているが、サービスの供給が過大になっており、適正化を図る必要がある場合か、事業の方向性としては良いが、コスト節減が必要なもの。
- ・将来廃止→事業目的そのものの意義がかなり低下しているものや、事業目的から見て成果がほとんど上がっていないものなどで、事業の廃止が妥当であると判断されるもの（廃止年度を明確にする）
- ・廃止→次年度より直ちに廃止すべきもの
- ・完了→事業の実施目的や計画期間が明確であり、目的を達成したことに伴い、事業を終息させるもので、政策的な意思決定や判断の入る余地がほとんどないもの

No	所属	事業別予算名称	事務事業名称	2 次 評 価 ( 政 策 調 整 会 議 )					
				年度	必要性	効率性	公平性	方向性	見直しの具体的な方策及び指示事項
1	総務課基地調整・危機管理室	防災対策費一般管理費	自主防災組織育成事業	30	A	A	A	拡大	[事業内容] ・すべての組織に1名以上の防災士の資格を有する住民が配置され、自主防災組織等活動補助金を活用しながら、防災活動や防災機能の充実に向けた取り組みが推進されている。 [総括] ・地域防災力の中心的役割を果たす防災士のスキルアップ・後継者育成や横断的かつ自主的な組織運営の支援を強化していくこと。
2	総務課基地調整・危機管理室	防災対策費一般管理費	防災備蓄品整備事業	30	A	A	A	継続	[事業内容] ・上富良野町地域防災計画の改訂時の備蓄計画に基づく備蓄品の購入 [総括] ・消費期限のある備蓄品については、適切な処分手法を構築し、定期的に更新を図ることが必要である。また、新たな備蓄品等の必要性を都度検討すること。
3	町民生活課自治推進班	広報費一般管理費	広報かみふらの発行事業	30	A	A	A	継続	[事業内容] ・協働のまちづくりを推進するため、町民への情報提供と共有化を図ることを目的に、毎月本号（10日号）とお知らせ版（25日号）を発行し、行政情報等を周知している。 [総括] ・協働のまちづくり推進のため、町民への情報提供と共同化を図るための手段としては、重要であり今後も継続とするが、次の点について要検討すること。 ・情報収集方法の効率化の検討 ・広報作成・発行方法（外部委託を含む。）の研究・検討
4	町民生活課自治推進班	交流促進費	国外交流事業	30	B	B	A	縮小	[事業内容] ・平成27年度にカムローズ市提携30周年及び北海道・アルバータ州提携35周年を迎、友好提携延長盟約を行った。 [総括] ・国外交流についてはカムローズ日本友の会と連携を図りながら、今後のあり方について、引き続き検討を進めていくこと。また、クリスマスカードを送ることは、季節の挨拶とともに継続するが、将来的には事業縮小の方向で進める。
5	町民生活課生活環境班	減量化資源化事業	一般廃棄物処理事業	30	A	A	A	継続	[事業内容] ・ごみの排出抑制、再生利用の推進のため、分別収集や小型電子機器の回収、布類リサイクル等を行っている。 [総括] ・循環型社会の形成に向けた取り組みとして重要であることから継続とするが、H18年の料金改定から10年以上経過していることから平成31年10月の消費税率改正にあわせ受益者負担の見直しを検討すること。
6	町民生活課生活環境班	生活安全対策費	地域生活安全推進事業	30	A	A	A	継続	[事業内容] ・交通事故や犯罪の発生を未然に防止するに、町・市民・事業者等が協働の取り組みとして生活安全推進協議会において活動している。 [総括] ・安心・安全のまちづくりを推進することは重要であり継続とするが、組織の高齢化も進んでいることから、引き続き後継者の確保・育成を図ること。
7	農業振興課農業振興班	中山間地域等直接支払	上富良野町集落協議会交付金 (中山間地域等直接支払制度)	30	A	A	A	継続	[事業内容] ・条件不利地域で耕作する農業者の農業生産等の支援のために、国の中山間地域等直接支払制度を活用し、集落協議会を通じて交付金を交付している。 [総括] ・農業所得の向上に直接結びつくものであり、農地保全や生産基盤の維持管理に効果を發揮している。また多くの活動は地域で共同で実施されていることから地域コミュニティの醸成、集落の持続にも大きく貢献していることから継続とする。
8	農業振興課農業振興班	多面的機能支払交付金事業	多面的機能支払交付金	30	A	A	A	継続	[事業内容] ・農用地・水路・農道等の基礎的保全活動等への補助。 [総括] ・共同活動により農用地、水路、農道等の地域資源の適切な保全管理が行われていることから継続とする。
9	農業振興課農業振興班	農業基盤整備事業	農業基盤整備促進事業	30	A	A	A	継続	H26事前評価、H26事業開始 [事業内容] ・暗渠事業において必要となる設計書等の根拠資料作成にかかる費用に対して町が助成。 [総括] ・本事業は、圃場の排水機能を向上し、優良な営農条件を備えた農地の確保に貢献していることから継続することで検討すること。

No	所属	事業別予算名称	事務事業名称	2 次 評 価 ( 政 策 調 整 会 議 )							
				年度	必要性	効率性	公平性	方向性	見直しの具体的な方策及び指示事項		
10	保健福祉課健康推進班	母子保健費	妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない母子健康包括支援事業 (妊娠健康づくり支援事業) (家庭訪問事業)	30	A	A	A	継続	[事業内容] ・不安を抱え込まずに安心して子供を産み・育てることができるように妊婦健診・相談から出産後の訪問相談へと切れ目のない支援を展開している。 [総括] ・「不安を抱え込まず子供を産み育てることができる地域づくり」の実現には重要な事業である。 ・今後もすべての対象者に対し実施することが重要であり、継続とする。		
11	保健福祉課健康推進班	母子保健費	乳幼児歯科保健事業	30	A	A	A	拡大	[事業内容] ・乳幼児期からの虫歯予防、口腔機能の発達が重要なため口腔検診及び「幼児フッ化合物塗布」、「フッ化合物洗口」を実施している。 [総括] ・虫歯予防や口腔機能の発達を促すことは、子どもの健やかな成長を支えるために重要な事業であることから拡大にむけて検討する。		
12	保健福祉課健康推進班	健康増進費	慢性腎臓病（CKD）の発症・重症化予防事業	30	A	A	A	継続	[事業内容] ・糖尿病性腎症による新規透析患者数を減らすため、尿アルブミン値検査を検診で実施し、早期糖尿病性腎症の発見と保健指導を行う。 [総括] ・将来の医療費抑制のため、尿アルブミン検査を早期実施することは、重要かつ効果的であることから継続とする。		
13	保健福祉課福祉対策班	民生委員費	民生事業 (民生児童委員協議会補助)	30	A	A	A	継続	[事業内容] ・民生児童委員が地域の困りごとなどの相談にあたり、行政機関等へのパイプ役として活動しており、その活動のために民生児童委員協議会に対し補助金を交付している。 [総括] ・民生児童委員の活動は地域ぐるみで支え合う福祉コミュニティづくりに必要な事業であることから継続とする。 ・各民生児童委員の活動量（担当戸数、面積）に差があり、また、求められている役割も多様化していることから、地区割りの再編・活動方法を地域と連携しながら検討すること。		
14	保健福祉課福祉対策班	社会福祉育成費	社会福祉事業 (町社会福祉協議会補助)	30	A	B	A	見直し	[事業内容] ・地域福祉の推進のため様々な活動を行っている社会福祉協議会に対し補助金を交付している。 [総括] ・行政と地域住民のパイプ役として地域に密着した福祉事業の展開を図るために、ボランティアセンターの機能強化、町の現状・住民のニーズに合った態勢づくりに向け、補助金の内容について見直しを図ること。		
15	保健福祉課高齢者支援班	高齢者事業団育成費	高齢者事業団育成事業 (高齢者事業団運営費補助)	30	A	B	A	見直し	[事業内容] ・高齢者の生きがいのある生活の充実と福祉の増進を図るために活動している高齢者事業団に対し補助金を交付している。 [総括] ・高齢者の生きがい対策として重要な事業であり、作業内容の充実や会員を増やすことで、更なる事業効果が発揮されることを求めていくこととし、見直しとする。		
16	保健福祉課地域包括支援センター	通所型介護予防事業	通所型介護予防事業	30	B	B	A	見直し	[事業内容] ・二次予防対象者に対し、お元気会（運動機能向上を主目的）、生きがいデイサービス（閉じこもり予防を主目的）を実施している。 [総括] ・二次予防対象者の生活機能の維持、生活意欲の向上や生きがいづくりにつながっていることから、多様な事業主体で介護予防策が展開される仕組みづくりを構築し、更なる事業効果が発揮されることを求めていくこととし、見直しとする。		
17	保健福祉課子どもセンター	子育て支援センター事業費	ファミリーサポートセンター事業	30	A	A	A	継続	[事業内容] ・NPO法人こどもサポートふらのに事業委託しており、講習会や交流事業、定期的な情報誌発行などが行われている。 [総括] ・着実に事業内容・種類が充実しており、今後も地域ぐるみでの子育てを進める上で重要な事業であり継続とする。		
18	保健福祉課地域包括支援センター	訪問型介護予防事業	訪問型介護予防事業	30	A	B	A	見直し	[事業内容] ・二次予防対象者（退院直後の方や家族の都合で介護が必要な方）に対し、生活支援、生活指導、相談等を実施している。 [総括] ・介護保険制度改革改正（H29）により、要支援の訪問介護が予防給付より除外され、新しい総合事業の訪問型サービスとして展開しているが、利用実績が無いことから、横断的な体制を構築し、事業周知の徹底・サービス対象者の把握に努め、適正なサービスを提供することを求める見直しとする。		
19	企画商工観光課企画政策班	定住移住促進費	定住移住促進事業	30	A	B	A	見直し	[事業内容] ・移住準備住宅やお試し暮らし住宅の実施、空き家空き地登録バンクの実施、北海道暮らしフェアへの参加などを行っている。 [総括] ・人口の減少は、町民生活の活力の低下を招くばかりでなく、地域経済や財政にも大きな影響を及ぼし、地域の存立基盤に関わる重要な問題であり、その解決のために重要な事業であるため、定住移住促進計画の見直しを含め、全般的に事業内容・手法を精査し、具体的な成果につながることを求める見直しとする。		
20	企画商工観光課商工観光班	商工振興費一般管理費	地場産品普及推進事業 (地場産品普及推進事業負担、プレミアム生ビール・ビアガーデン負担)	30	A	B	A	見直し	[事業内容] ・協議会等を設置し、地元の農畜産物や加工品を活かした地域PRや地域活性化を図っている。 [総括] ・地域ブランドの確立と定着及び地域経済の活性化に貢献しているが、地域の賑わい創出を目的とした「かみふらの産業賑わい協議会」も平成28年度に設立され、総じて地域振興・経済の活性化に取組まれていること、また構成団体が類似していることから、効果・効率性を高めるため、団体統合等の見直しを図ること。		
21	企画商工観光課商工観光班	商工会運営費	商工振興事業 (商工振興事業補助)	30	A	A	A	継続	[事業内容] ・小規模企業、商工業者の振興と安定を図るため、商工会に対し事業経費を補助している。 [総括] ・地域経済活性化に向けて、引き続き効率的な組織運営や経営改善普及事業を継続すること。		

No	所属	事業別予算名称	事務事業名称	2 次 評 価 ( 政 策 調 整 会 議 )							
				年度	必要性	効率性	公平性	方向性	見直しの具体的な方策及び指示事項		
22	建設水道課土木建設班	町道維持費	町道維持管理委託事業	30	A	B	A	見直し	[事業内容] ・町内の夏期の町道維持管理、冬期の除雪業務を一括して事業者へ委託している。 [総括] ・適正な維持管理や効率的な運営に努めるとともに、機動性や柔軟性を更に發揮するため体制の見直しをすること。		
23	教育振興課社会教育班	文化振興対策費	町民芸術劇場事業	30	A	A	A	継続	[事業内容] ・教育委員会、各小学校、幼稚園等で実行委員会を組織し、芸術や音楽などに接する機会を提供している。 [総括] ・子どもの豊かな情操教育に必要な事業であり継続とする。		
24	教育振興課社会教育班	女性教育振興費	女性教育振興事業（女性連絡協議会活動補助）	30	A	A	A	継続	[事業内容] ・女性の生涯学習機会の充実や団体活動の育成について推進するために、女性学級の開催や女性団体連絡協議会への補助等を行っている。 [総括] ・女性の地域社会活動を進めるため、日常的な課題を学習し地域での活動に活かすために必要な事業であることから継続とする。		
25	教育振興課社会教育班	公民館事業費	公民館活動事業	30	A	B	A	見直し	[事業内容] ・学習機会の促進と個人学習の奨励を行い、地域活動への参加促進を図るために、公民館講座、マイプラン・マイスタディ講座を実施している。 [総括] ・市民ニーズに応えた学習機会の確保が重要であり、生涯学習の推進を図るために必要な事業であるが、実施事業の趣旨・定義等を整理し、主催事業と共催事業を明確化することで事業運営の効率化を図れるよう見直しすること。		
26	教育振興課社会教育班	分館事業費	分館活動事業 (分館活動補助)	30	B	B	A	見直し	[事業内容] ・地域住民の活動拠点として、分館施設の維持管理をするとともに、分館活動を通じて文化・スポーツ・健康等のコミュニティ活動を推進している。 [総括] ・引き続き分館としての公民館活動を継続する意義のほか、他の集会施設の維持管理費負担のあり方や自治活動奨励事業等との統合を含めた検討が必要なことから見直しとする。		
27	教育振興課社会教育班	図書館運営費	図書館運営事業	30	A	B	A	見直し	[事業内容] ・図書、雑誌、視聴覚資料等のメディアや情報資料を収集、保管し利用者への提供を行っている。 [総括] ・いつでも、どこでも、だれでも学べる学習環境づくりの実現のために重要な事業であり、町民に望まれる図書館運営に努めているが、特に子ども読書環境の更なる充実を図るために研究・検討を重ね前向きな見直しを図ること。		
28	教育振興課社会教育班	子ほめ事業	子ほめ事業（発明工夫展、読書コンクール）	30	A	A	A	継続	[事業内容] ・児童生徒の優れた個性や能力、社会性を発見しこれを表彰することによって、青少年の健全育成を図るため、発明工夫展や読書コンクールを実施している。 [総括] ・児童生徒の優れた個性や能力、社会性を発見するために必要な事業であり継続とする。 ・発明工夫展は、次回から評価対象外とする。		